

第66回 指定都市学校保健協議会

開 催 要 項

平成27年5月17日（日）

名古屋国際会議場

第66回 指定都市学校保健協議会実行委員会

第66回 指定都市学校保健協議会開催要項

1 趣 旨

生涯を通じて健康でたくましく生きる児童生徒を育成するため、指定都市学校保健関係者が当面する健康・安全の諸課題を研究協議し、学校保健の進展を図る。

2 主 催 名古屋市学校保健会 名古屋市教育委員会

3 共 催 公益財団法人 日本学校保健会

4 後 援 文部科学省

5 日 時 平成27年5月17日（日） 9：00～16：30

6 会 場 名古屋国際会議場 名古屋市熱田区熱田西町 1-1 TEL 052-683-7711
＜全体協議会＞ センチュリーホール
＜課題別協議会＞ 第1分科会（健康教育） 2号館 1階 211、212
第2分科会（保健管理） 2号館 2階 224
第3分科会（心の健康） 2号館 3階 234
第4分科会（地域保健） 4号館 3階 431、432

7 主 題

「子どもの豊かな心と健やかな体を育み、たくましく生き抜く力を培うための学校保健活動の推進」

【主題設定の理由】

近年は、科学技術の進歩や産業構造の変化、情報化や少子高齢化の進行等により、経済・社会に急激な変貌が生じている。特に大都市ではその傾向が著しく、児童生徒の心身の健康に多大な影響を与え、疾病や障害も多様化・複雑化するとともに、いじめや薬物乱用、性の逸脱行動等、精神保健上の問題点も多発するなど新たな様相を呈している。

こうした状況の中、子どもたちが将来にわたって心身ともに健康な生活を送ることができるよう、自らの健康に関心を持ち、自分自身の課題を解決、改善していこうとする意欲と実践力を身につけられるようにする必要がある。そのためにも、学校のみならず、家庭や地域での教育のあり方も新たな課題となり、三者の連携がより一層の重要性を増している。

本協議会においても、研究協議を通して参加者がそれぞれの立場から学校保健に果たすべき役割を自覚しながら、一体となって子どもたちの豊かな心と健やかな体を育み、たくましく生き抜く力を育むための学校保健の充実を目指すものとする。

8 課題別協議主題

第1分科会	健康教育	「生涯を通じ、主体的に健康の保持増進に取り組む子どもを育てる健康教育」
第2分科会	保健管理	「子どもの健康増進に役立つ保健管理」
第3分科会	心の健康	「心の健康づくりをめざすための支援のあり方」
第4分科会	地域保健	「学校・家庭・地域の連携で進める学校保健活動」

9 日程

	内 容
9:00～9:30	受 付
9:00～10:00	課題別協議会運営者会議
9:30～10:00	開 会 式
10:00～10:05	休 憩
10:05～10:25	全体協議会
10:25～10:45	休 憩
10:45～11:45	記念講演
11:45～13:00	昼 食
12:00～12:40	ランチョンセミナー
13:00～16:25	課題別協議会
16:25～16:30	閉会式（各分科会会場）

10 申し込み

申込方法等につきましては、次頁をご参照ください。

11 宿泊

斡旋しない。

12 事務局

第66回指定都市学校保健協議会実行委員会事務局

〒460-8508

名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

名古屋市教育委員会事務局学校教育課内

TEL 052-972-3246 FAX 052-972-4177

E-mail : a3246@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

《協議会参加申し込み・問い合わせ先》

【協議会参加申込方法】

別紙参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申し込みください。

※ご手配等のトラブルを防ぐため、お電話でのお申込みは受けませんのでご了承ください。

◆申し込み締切日 平成27年4月10日（金）

【参加費】

1名につき、7,000円（昼食代込）

申し込み後、別途請求します。（振込手数料はご負担願います。）

【宿泊等】

斡旋いたしません。

【その他】

参加申込後の協議会欠席については、参加費を返金できませんので予めご了承ください。ただし、研究資料は後日送付いたします。

【参加申込先】

第66回指定都市学校保健協議会実行委員会事務局

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

名古屋市教育委員会事務局学校教育部学校保健課内

TEL 052-972-3246 FAX 052-972-4177

E-mail : a3246@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

第66回指定都市学校保健協議会 次第

開催日 平成27年5月17日(日)

受付 9:00~9:30

1 課題別協議会運営者会議(9:00~10:00)

2 開会式(9:30~10:00)

- (1) 開会の辞 名古屋市学校保健会副会長
- (2) 国歌斉唱
- (3) 開催市挨拶 名古屋市長
- (4) 主催者挨拶 名古屋市学校保健会会長
名古屋市教育長
- (5) 来賓祝辞 公益財団法人日本学校保健会会長
名古屋市医師会会長
- (6) 閉会の辞 名古屋市学校保健会副会長

3 全体協議会(10:05~10:25)

- (1) 第65回協議会事後処理について 横浜市
- (2) 第66回協議会運営方法について 名古屋市
- (3) 次期開催都市の決定・挨拶

4 記念講演(10:45~11:45)

- 演題 トップアスリートから学ぶ子どもの健康づくり ~睡眠・食事・運動~
講師 中京大学スポーツ科学部競技スポーツ科学科教授 湯浅 景元 氏

[昼食 11:45~13:00]

ランチオンセミナー(12:00~12:40)

- ①演題 発達段階と色覚特性の告知
講師 東京農業大学 準教授 鈴木 聡志 氏
共催 名古屋市学校医(眼科)会
- ②演題 むし歯ゼロを目指して16年の歩み - 120運動
講師 名古屋市学校歯科医会 学校歯科120運動担当
共催 名古屋市学校歯科医会
- ③演題 -未定-
講師 杏林大学医学部救急医学教室主任教授 山口 芳裕 氏
共催 株式会社大塚製薬工場、名古屋市学校薬剤師会

5 課題別協議会(13:00~16:25)

6 閉会式(16:25~16:30)

課題別協議題と提言題

第1分科会【健康教育】

協議題	生涯を通じ、主体的に健康の保持増進に取り組む子どもを育てる健康教育	
主旨	子どもが自らの健康に関心を持ち、率先して健康の保持増進に取り組む能力を育成するための健康教育のあり方について協議する。	
協議の視点	○ 子どもに自らの生活行動や健康に関心を持たせるための保健指導のあり方 ○ 健康の保持増進について学び実践する能力を向上させるため健康教育の推進	
指導助言者	名古屋大学大学院情報科学研究科情報システム学専攻 教授 宮尾 克	
運営責任者	名古屋市学校医（眼科）会 会長 元倉 智博	
司会者	名古屋市立自由ヶ丘小学校 校長 森 千鶴	
口頭提言題 及び提言者	No.1 人と人との関わりを大切にできる生徒の育成 ～「生と性の学習」の取り組みから見えてきたもの～	仙台市立八木山中学校 養護教諭 青沼 加奈子
	No.2 歯科検診を題材とした保健指導による児童の生活 行動と健康認識の変化	千葉市立上の台小学校 養護教諭 向後 美和
	No.3 歯科保健教育によるヘルスケアプロモーションの 確立	新潟市立新飯田小学校 学校歯科医 滝澤 賢一
	No.4 「危機意識を高める取り組み」～事例から学ぶ～	静岡市立賤機中学校 養護教諭 桑原 寿代
	No.5 健康力を高め、たくましく生きる子どもを育てる	大阪市立みどり小学校 校長 宮前 慎一

第2分科会【保健管理】

協議題	子どもの健康増進に役立つ保健管理	
主旨	新たな健康課題に対し、子どもの健康増進に向けて学校保健関係者が取り組むべき保健管理のあり方について協議する。	
協議の視点	○ 健康観察を中心とした子どもの健康増進への取り組み ○ 学校における定期健康診断の現状と課題から見る保健管理のあり方	
指導助言者	愛知教育大学 教授	
運営責任者	名古屋市学校薬剤師会 副会長 夏目 章子	
司会者	名古屋市立庄内小学校 校長 蕪城 英夫	
口頭提言題 及び提言者	No.1 名古屋市立小学校1年生に行っているアレルギー 検診の現状と課題	名古屋市耳鼻咽喉科学校医会 会長 土井 清孝
	No.2 『健康を探求する子ども』を育てるために ～健康観察を切り口にした取り組みより～	京都市立東山泉中学校 養護教諭 河野 玲子
	No.3 内科校医による堺市学校心臓検診の取り組み	堺市立浜寺小学校 学校医 小田 真
	No.4 神戸市の学校におけるがん教育	神戸市学校保健会 学校医部会 武田 浩一郎
	No.5 福岡市における小児期生活習慣病検診 －現状と課題－	福岡市医師会 常任理事 元山 浩貴

第3分科会【心の健康】

協議題	心の健康づくりをめざすための支援のあり方	
主旨	心の健康に関する問題が多様化・深刻化する中、子どもの心の健康づくりを推進するために必要な取り組みや支援のあり方について協議する。	
協議の視点	○ 子どもの心の健康づくりに向けた教育活動の推進 ○ 心身に問題を抱えた子どもへの支援のあり方	
指導助言者	愛知淑徳大学心理学部心理学科 教授 古井 景	
運営責任者	名古屋市学校医会 理事 伊藤 祐二	
司会者	名古屋市立西築地小学校 校長 近藤 倫正	
口頭提言題 及び提言者	No.1	子ども虐待に対する学校歯科医の関わり ～歯科からの支援について～ 川崎市歯科医師会常務理事 川崎市立末長小学校 学校歯科医 川越 元久
	No.2	体・命・心を大切にする子の育成 ～自尊感情を高める取組～ 相模原市立串川小学校 養護教諭 津田 朋
	No.3	集団の中で自他を認め合える児童の育成を目指して ～スキルを育む実践を通して～ 浜松市立追分小学校 養護教諭 山田 恵美子
	No.4	自分の心と体に関心をもち、主体的に健康な生活をしようとする子どもの育成をめざして ～喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の取り組みをとおして～ 岡山市立福浜小学校 保健主事 奥村 智重子
	No.5	心の健康問題の早期発見と支援 ～校内外の連携を通じて～ 北九州市立曾根中学校 養護教諭 川原 鈴穂

第4分科会【地域保健】

協議題	学校・家庭・地域の連携で進める学校保健活動	
主旨	子どもの健康課題に適切に対処するための学校、家庭、地域の効果的な連携のあり方について協議する。	
協議の視点	○ 学校、家庭、地域が一体となった保健活動の推進 ○ 地域の関係諸機関と連携し、組織的に取り組む安全教育のあり方	
指導助言者	愛知学院大学 名誉教授 中垣 晴男	
運営責任者	名古屋市学校歯科医会 専務理事 伊藤 裕一郎	
司会者	名古屋市立高田小学校 校長 古田 正邦	
口頭提言題 及び提言者	No.1	学童期のアナフィラキシーとエピペン® 札幌市学校保健会理事 札幌市立東橋小学校 内科学校医 渡辺 一彦
	No.2	自ら気づき考えて健康な生活の向上に取り組むことができる児童の育成～小規模校の特長を生かし、家庭・地域・関係諸機関と連携した健康教育～ さいたま市立野田小学校 保健主事 田村 静 養護教諭 石山 友美
	No.3	コミュニティスクールが進める学校保健活動～防災を軸として～ 横浜市立東山田中学校 校長 平野 真理子
	No.4	家庭・地域をまきこんだ食育の推進～連携(つなげる)と継続(つづける)をキーワードに～ 広島市立大塚小学校 栄養教諭 吉野 里恵
	No.5	健康課題解決のための確かな連携を考える～子供の事実から、学校・家庭・地域をつなぐ～ 熊本市立白川小学校 養護教諭 澤 栄美

※本要項の記載内容は、平成27年3月現在です。開催時には、一部変更になる場合がありますのでご了承ください。



名古屋市公式マスコットキャラクター

はち丸